



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月31日

上場会社名 丸藤シートパイル株式会社  
 コード番号 8046 URL <http://www.mrfj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 志村 孝一  
 (氏名) 浅田 耕一

TEL 03-3639-7641

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,239	8.0	263	—	423	—	228	—
23年3月期第2四半期	10,405	△14.5	△646	—	△546	—	△394	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 200百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △452百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	6.28	—
23年3月期第2四半期	△10.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	35,708	23,162	64.9
23年3月期	36,025	23,253	64.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 23,162百万円 23年3月期 23,253百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	10.6	470	—	690	—	330	—	9.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

1株当たり予想当期純利益については、平成23年3月期第2四半期期中平均株式数36,435,951株により算出しております。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	40,000,000 株	23年3月期	40,000,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	3,564,102 株	23年3月期	3,563,897 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	36,435,951 株	23年3月期2Q	36,442,856 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの立て直しなどにより、生産及び輸出を中心に持ち直しの動きが見られます。しかしながら、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、欧州における財政危機等により国際経済が停滞する中、円高及びデフレの長期化も懸念され、先行きの不透明感は払拭されないまま推移いたしました。

当社グループが属する建設業界におきましては、設備投資は被災した設備の修復もあり下げ止まりを見せ、住宅建設は供給制約の解消などから、持ち直しの動きが見受けられました。しかしながら、公共投資は、一部に緊急の震災復旧需要が見られたものの、依然として低調に推移しております。

このような環境の下、当社グループは受注の確保に注力し、工事及び加工において、質と生産性の向上に取り組んでまいりました。また、東日本大震災の津波被害により操業停止に見舞われておりました仙台工場につきましては、早期の復旧を緊急重要課題とし対応を進め、4月中旬からの部分操業を経て5月30日より通常操業を開始しております。なお、前連結会計年度に閉鎖いたしました旧福島工場（福島県二本松市）の土地及び建物は、7月より収益に寄与できる形で、資産の有効活用を図っております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は112億39百万円（前年同四半期比8.0%増）、連結営業利益は2億63百万円（前年同四半期は連結営業損失6億46百万円）、連結経常利益は4億23百万円（前年同四半期は連結経常損失5億46百万円）、連結四半期純利益は2億28百万円（前年同四半期は連結四半期純損失3億94百万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は357億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億16百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が2億82百万円の増加、その他（投資その他の資産）が4億2百万円の増加、土地が3億68百万円の減少、加えて在庫を抑えたことにより建設資材が4億88百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は125億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億26百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が2億91百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は231億62百万円となり、前連結会計年度末と比較して90百万円の減少となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.4ポイント上昇した64.9%となりました。

当第2四半期連結累計期間における区分毎のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は6億23百万円の収入（前年同四半期は9億16百万円の収入）となりました。主な増加項目はたな卸資産の減少額4億55百万円、税金等調整前四半期純利益4億4百万円であり、主な減少項目は仕入債務の減少額2億91百万円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は51百万円の支出（前年同四半期は3億円の支出）となりました。主な減少項目は有形及び無形固定資産の取得による支出79百万円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は2億89百万円の支出（前年同四半期は2億89百万円の支出）となりました。主な減少項目は配当金の支払額2億89百万円であります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ2億82百万円増加し、43億25百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表いたしました平成24年3月期通期連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日、別途開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,043	4,325
受取手形及び売掛金	10,059	10,105
商品	153	167
建設資材	12,375	11,887
仕掛品	28	42
貯蔵品	51	55
その他	480	371
貸倒引当金	△336	△292
流動資産合計	26,855	26,662
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,583	4,214
その他(純額)	1,887	1,732
有形固定資産合計	6,470	5,947
無形固定資産		
	29	25
投資その他の資産		
その他(純額)	2,766	3,169
貸倒引当金	△98	△96
投資その他の資産合計	2,668	3,073
固定資産合計	9,169	9,045
資産合計	36,025	35,708
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,199	5,908
短期借入金	5,180	5,180
未払法人税等	31	96
引当金	256	213
その他	668	705
流動負債合計	12,336	12,103
固定負債		
引当金	188	183
その他	247	258
固定負債合計	435	442
負債合計	12,772	12,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,626	3,626
資本剰余金	5,205	5,205
利益剰余金	15,210	15,148
自己株式	△796	△796
株主資本合計	23,245	23,183
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7	△20
その他の包括利益累計額合計	7	△20
純資産合計	23,253	23,163
負債純資産合計	36,025	35,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,405	11,239
売上原価	8,856	8,961
売上総利益	1,549	2,277
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	914	866
賞与引当金繰入額	126	122
退職給付費用	121	115
その他	1,033	910
販売費及び一般管理費合計	2,196	2,014
営業利益又は営業損失(△)	△646	263
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	7	7
貸倒引当金戻入額	—	44
受取地代家賃	61	76
投資有価証券割当益	32	—
その他	32	78
営業外収益合計	135	209
営業外費用		
支払利息	22	21
不動産賃貸費用	5	11
その他	7	16
営業外費用合計	35	49
経常利益又は経常損失(△)	△546	423
特別利益		
固定資産売却益	16	0
貸倒引当金戻入額	109	—
特別利益合計	126	0
特別損失		
固定資産売却損	1	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	—
減損損失	115	—
事務所移転費用	43	—
災害による損失	—	18
その他	0	0
特別損失合計	170	19
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△591	404
法人税、住民税及び事業税	14	81
法人税等還付税額	—	△34
法人税等調整額	△210	128
法人税等合計	△196	175
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△394	228
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△394	228



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△394	228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	△27
その他の包括利益合計	△57	△27
四半期包括利益	△452	200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△452	200

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△591	404
減価償却費	218	194
減損損失	115	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	8	—
引当金の増減額 (△は減少)	△227	△93
有形固定資産売却損益 (△は益)	△13	0
投資有価証券割当益	△32	—
受取利息及び受取配当金	△9	△9
支払利息	22	21
移転費用	43	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,986	△45
たな卸資産の増減額 (△は増加)	871	455
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,917	△291
その他	△457	△3
小計	1,017	632
利息及び配当金の受取額	12	12
利息の支払額	△23	△21
移転費用の支払額	△3	△19
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△87	20
営業活動によるキャッシュ・フロー	916	623
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△275	△79
有形固定資産の売却による収入	18	5
その他	△43	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300	△51
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△289	△289
財務活動によるキャッシュ・フロー	△289	△289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	326	282
現金及び現金同等物の期首残高	3,281	4,043
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,608	4,325

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。